

目指す生徒像「自ら気づき・考え・行動できる生徒」



# 学校だより

玉村町立南中学校 No.10 平成30年9月25日(火)

## 期末試験を終えて ～勉強に対する誠実な姿勢を大切に～

9月上旬、前期の期末試験が行われました。

各教室を回ると、問題に真剣に向き合う生徒たちの姿が見られました。教室の黑板には、「見直しを何度もする。1点でも多く取れるようにがんばれ!」という言葉や、「負けないこと、投げ出さないこと、逃げ出さないこと、信じ合うこと」等のメッセージが書かれていました。

定期テストは、勉強に対する自分自身の姿勢を問うものでもあります。返却された答案用紙はきちんとファイル等に整理し、間違った問題や分からなかった問題を、できるまで徹底的に解いてみるのが有効です。「間違えた問題をもう一度解くチャンスがあれば必ずできる!」と言えるように、復習を確実にしておきましょう。

勉強に対する誠実な姿勢が、進路を切り拓きます。

### 【青少年健全育成広報啓発活動「校門キャンペーン」】

日頃、パトロール等で地域の子供たちを見守って下さる推進員の方々が、9月12日(水)の朝、生徒玄関前で登校する生徒たちとあいさつを交わしてくださいました。同時に、生徒たちが部活動朝練習で元気に取り組む様子も見ていただくこともできました。

社会全体で子どもを守り育てることの大切さがよく言われます。親でも教師でもない第三者と子どもとの新しい関係、つまり「ナナメの関係」をつくるのが必要ということです。今後も、子どもたちが学校内外で多くの大人と接する機会が増えるとよいと思います。



(生徒玄関前の「あいさつ運動」)

### 【よい習慣はよい成果を生む(清掃編)～委員会活動「ワックスかけ」～】

9月14日(金)の放課後、整美委員会の皆さんが廊下のワックスかけをしてくださいました。おかげでさまで、整理整頓され、きれいな校舎となり、大変気持ちよく、安心して過ごすことができている。ありがとうございました。

本校で推進している「み・そ・あ・じ・か」の「そ」は「掃除をしっかりとすること」を指します。

掃除は「気づき・考え・実行する」という大原則の下、「だまって、すみずみまで、時間いっぱい」がキーワードです。

「清掃をすること」を通して、

「気がつく人になる」「心がきれいな人になる」

「謙虚になる」「人のためにつくす心がはぐくまれる」

といった成果が期待できます。

同時に、「自分たちの学校は自分たちでよくする」といった自治的・自発的な活動としても非常に価値のあることです。



## 【学力向上に向けて ～平成30年度 全国学力・学習状況調査結果～ 】

今年4月に、すべての3年生を対象に実施した調査結果（国語、数学、理科、生徒質問紙）についてお知らせします。なお、本調査は、生徒が身に付けるべき学力の一部であり、学校における教育活動の一側面を調査したものであることにご留意ください。

### 1 学力調査結果

「国語A（知識）・B（活用）」、「数学A（知識）・B（活用）」の平均正答率は、全国や群馬県を下回りました。「理科」の平均正答率は、全国や群馬県を上回りました。

設問ごとに見ていくと、全国や群馬県の正答率を上回るものと下回るものがあるので、今後分析を進め、力が付いてきた内容は一層伸ばし、課題がある内容は改善するように対策を講じていきます。

### 2 生徒質問紙への回答状況

生徒一人一人に学校や家庭での学習や生活の状況について尋ねた質問が全部で26ありました。質問項目の内容は「あってほしい状況」「身に付けてほしいこと」「大切にしてほしいこと」であると言えます。今年度の回答状況を見ると、全国や群馬県の回答状況と比べ、全体的に望ましい状況にあると思います。以下に特徴的なものを表にまとめましたので参考にいただき、ご家庭でもよりよい働きかけをお願いいたします。学校としても指導の改善につなげていきます。（※ ◎は特に望ましい状況にあるものです）

観点	望ましい状況にあること	改善が期待されること
自己肯定感	◎自分にはよいところがあると思うこと ◎先生はあなたのよいところを認めてくれると思うこと	
規範意識	○学校の規則を守っていること ○いじめはどんな理由があってもいけないと思うこと	
社会的・職業的自立の基礎	○将来の夢や目標を持っていること ○人の役に立つ人間になりたいと思うこと	
基本的生活習慣	○朝食を毎日食べること ○毎日同じ時刻に起きたり寝たりすること	
家庭学習	◎家で自分で計画を立てて勉強すること ◎家で学校の宿題をすること ○家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をすること	△家で学校の授業の予習・復習をすること △家での予習復習やテスト勉強などの自学自習で、教科書を使って学習すること △学校の授業時間以外の読書時間が少ないこと
地域や社会への関心	○地域や社会で起こっている問題や出来事に関心をもっていること ○地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えること ○テレビ等でニュースを見ること	△授業や課外活動で地域の人と関わったりする機会が少ないこと △地域社会などでのボランティア活動に参加すること △新聞を読むこと
学び方・学ぶ姿勢（数学）	○数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えること ○数学の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていること	△数学の勉強は好き、大切であるであると思うこと
学び方・学ぶ姿勢（理科）	◎理科の勉強は好きであること ◎自分の予想をもとに、観察や実験の計画を立てたり、考察したりしていること ◎自分の考えや考察を、まわりの人に説明したり、発表したりしていること	△理科の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役に立つと思うこと

学力の向上には、「学校（教師）の指導力」、「家庭（保護者）の理解と協力」、「子ども本人の学ぶ意欲、学習・生活習慣」という3つの要素が不可欠です。子どもたちのために、力を合わせて取り組んでいきましょう。